

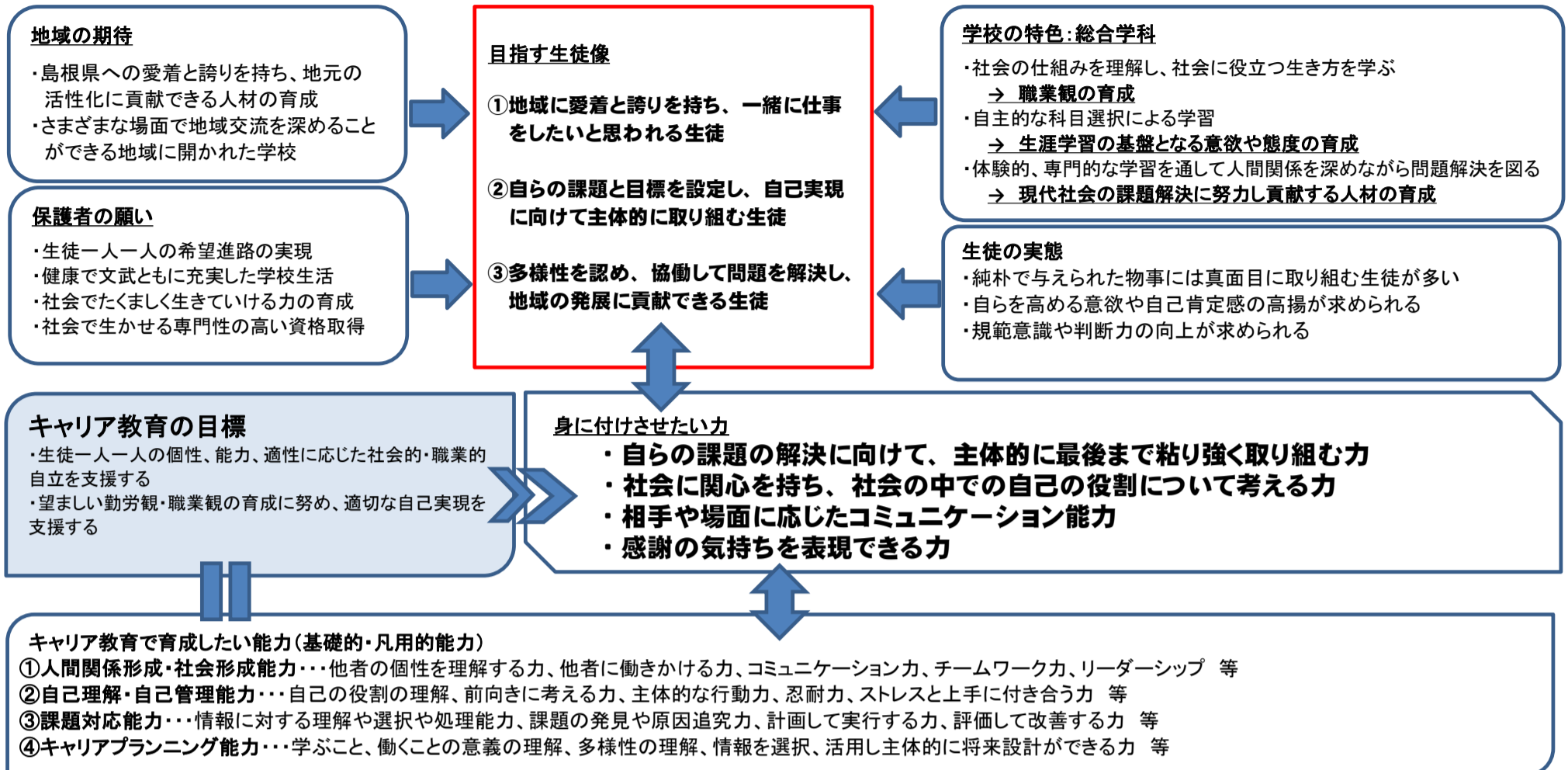
令和4年度 島根県立瀬摩高等学校 キャリア教育全体計画

伝統精神「勤労・創造・仁心」

教育目標 ・知性を深め創造性を高めよう ・情操を豊かにし正しい生活習慣を身につけよう
 ・心身を鍛え自信と根気を持つよう ・勤労の喜びを味わい職業観を養おう



島根県立瀬摩高等学校



学年部の関わり

1年次	2年次	3年次
≪今年度の重点目標≫ ・「産業社会と人間」を軸に社会の仕組みを理解させ社会で役立つ生き方を考えさせるとともに、社会に出るためのコミュニケーション能力を身につけさせる。 ・望ましい勤労観や職業観を育成し、自己実現を可能とする適切な系列選択ができるようにする。	≪今年度の重点目標≫ ・「進路設計」の授業やインターンシップ等を活用して、将来の進路実現に向け具体的な目標設定を立てて行動させる。 ・社会人として必要なコミュニケーション能力を身に付けるため、あいさつ・返事の徹底を図る	≪今年度の重点目標≫ ・社会人として必要となる基礎学力、一般的教養の確実な定着を図る。また進路実現のためだけでなく、将来の豊かな人生を切り開くための資格取得の奨励を行う。 ・各系列で主体的に学習する姿勢を貫き、学習の総まとめとしての「課題研究」「銀の哲学」を柱にして社会への理解や地域への愛着を深めさせる。 ・進路決定がゴールではなく、自分の人生において仕事をどう位置付けるのかという勤労観を身に付けさせる。

各分掌の関わり

総務	教務	生徒指導	進路指導	保健	図書情報研修	総合学科研究
・式典、オープンスクール、学校説明会、入学者オリエンテーションなどの学校行事において生徒が活躍出来る場を設定することで生徒自身に広い視座と高い人間力を身につけさせる。 ・学習成果発表会を通して、生徒の自己肯定感を高めさせ、将来の自己の在り方を考えさせる。	・学習課題に対し粘り強く取り組む姿勢や、他者と協働して問題を解決する力の育成を目指した授業を推進する。 ・学習習慣を定着させ、生涯にわたって学びつづけようとする力を育む。	・生徒会の諸行事を通してコミュニケーション能力を高めるとともに創造性や社会性の醸成を図る。 ・挨拶を積極的に行うことや場に応じた言葉遣いをする中で、他者との良好な人間関係を築くことのできる力を育てる。 ・身だしなみに気を配り、社会の構成員として責任ある行動に務める態度を育成する。	・進路集会やガイダンス等を通して働くことの意義を理解させ、課題解決に主体的に取り組む姿勢を養う。 ・進路学習の過程で、自己を表現する力や感謝する心を養い、地域への愛着と誇りをもたせ、社会に必要とされる人材を育成する。	・健康観察や保健だよりの発行、保健ニュースの掲示等による保健指導を通して、自分の心身の健康を管理できる力を身に付ける。 ・外部講師を招いての講演会や委員会活動等を通して、自分と他者との違いを認め、共に大切に、思いやりのある言動をとることが出来る力を養う。	・図書や新聞を読んで、情報を収集し、それを活用する能力を育て表現する能力を養う。 ・生涯学習の基礎と職業理解を高める学習活動に活用できる環境を整える。 ・情報機器を操作し、適切な情報処理能力・判断力を身につけさせる。	・3年間の総合学科教育実践を通じて社会への理解や愛着を深め、一人一人のリーダーシップを向上させながら豊かな人間性を育む。 ・系列および学年で連携して瀬摩高フェアを主体的に企画・運営し、「地域社会に貢献できる人材」を育成する。

各系列の関わり

ビジネス	農業	福祉	生活	文化
・授業や実践的な学習を通して、実社会でのコミュニケーションの必要性を理解させ、場面に合った言葉遣い、対応ができる力を養い、人間関係形成、社会形成能力を育成する。 ・課題研究等を通して地域の課題を見だし、ビジネス的な視点を持ってその解決を図り、より良い生活を送るための力を身に付けさせる。 ・瀬摩高フェアの系列企画や運営を通して、経済社会に関心をもち、組織における自己の役割を自覚して行動する力を養う。	・一人一人が作物の栽培や食品の製造を通して、働く意欲や責任感を身につける。 ・グループ等での栽培および加工実習により、集団での自己の役割を果たすことや職業人としての意識を高める。 ・体験学習や地域交流を通してコミュニケーション能力を高め、地域に貢献しようとする志を育成する。	・地域に愛着と誇りを持って、地域福祉の諸課題を発見し、他者と協力しながらその解決に向けて主体的に取り組む姿勢を育成する。	・課題研究等を通して、家庭や地域の課題を見だし、その解決を図りながら、より良い生活を送るための力を身に付けさせる。 ・瀬摩高フェアの企画・運営を通して、社会に関心をもち、組織における自己の役割を自覚して行動する力を養う。 ・保育実習や課題研究等を通して、コミュニケーション能力や感謝の気持ちを育成する。	・授業力の向上を図り、生徒の進路実現に必要な基本的な学力を定着させる。 ・教員間の情報交換を密にし、授業公開などの機会を活用して、授業力の向上を図る。

各教科の関わり

国語	英語	数学	理科
・目的や場に応じて、言葉遣いや表現などを工夫し、互いを尊重しながら伝え合う力を育てる。 ・文章の読解を通じて学ぶことや働くことの意義について考えさせる。	・様々な言語活動を通して、自分の伝えたい内容を平易な英語で伝える力を養う。	・課題に対し、グループごとに考えて、協力して解決できる力を身に付ける。	・様々な物事の現象について、科学的に考え、理論的に説明できる力を身につける。
地歴・公民	保健体育	芸術	
・現代社会で自立して生きていく上で必要な基礎的・社会的な知識と態度を身に付ける。 ・郷土の地理・歴史の学習を通して郷土への愛着心を喚起し、地域貢献意欲を育成する。	・運動技能および体力の向上、自己の健康課題について、自己の目標を設定し、粘り強く取り組む態度を養う。 ・集団行動やチームプレイを通して、コミュニケーション能力や思いやりの気持ちを養う。	・生涯にわたり芸術とかかわろうとする姿勢や自他を尊重する心、豊かな情操を養う。 ・伝統芸能に目を向け、地域を愛好する心情を育てる。	